



## 東京都鳥類繁殖分布調査 Q & A

1. 調査参加について
  - ・ 誰でも参加できるの？
  - ・ 講習会はあるの？
  - ・ 調査以外でも手伝えることは？
  - ・ 参加者登録はどうやってするの？
2. 調査コースの選択について
  - ・ どうやって登録するの？
  - ・ 調査責任者と調査協力者の違いは？
  - ・ 調査コースが設定されているメッシュについて
3. 調査実施について
  - ・ どんな調査をすればいいの？
  - ・ 調査地までの交通費は出るの？
  - ・ 調査で怪我したら？
  - ・ 調査日が決まったら、事務局に連絡するの？
  - ・ 2回目の調査は今年中にできない、年をまたいでもいい？
  - ・ 調査用紙はどこで手に入れるの？
  - ・ マニュアルはどこにある？
  - ・ 繁殖ランクって？
4. 調査後について
  - ・ 調査結果をまとめるにはどうするの？
  - ・ どこに送ればいいの？
5. 東京都鳥類繁殖分布調査について
  - ・ どんな調査？
  - ・ 何がわかるの？
  - ・ なぜ、やるの？
6. その他
  - ・ 調査コースが気に入らない場合、変えてもいいか？
  - ・ アンケート調査って何？
  - ・ 今までやっていないメッシュは調査しないの？

## 1. 調査参加について

### ・ 誰でも参加できるの？

はい。誰でもご参加頂けます。鳥の識別ができる方はもちろん、あまり自信の無い方も調査協力者として是非ご参加ください。

### ・ 講習会はあるの？

これまで2回実施しておりますが、今後の予定はありません。調査についてご不明な点があれば、事務局までお問合せください。

### ・ 調査以外でも手伝えることは？

データ整理などもご協力頂ければ幸いです。ホームページ作成など、パソコン操作が得意な方も大歓迎です。

### ・ 参加者登録はどうやってするの？

以下の URL から登録できます。必要事項を入力して、送信ボタンを押してください。

<https://birdresearch.sakura.ne.jp/1/bunpu/tokyo/volunteer.html>

登録後、自動メールが届きます。届かない場合は、事務局までお知らせください。

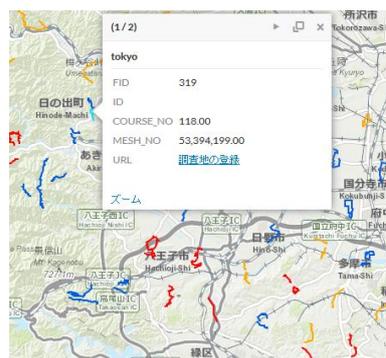
## 2. 調査コースの登録について

### ・ どうやって登録するの？

下記の URL から調査コースのご登録をお願いします。各調査コースをクリックすると、調査コースの登録の画面が表示されます（右図）。調査地の登録のボタンを押して、登録をしてください。

<https://rakuno->

[gis.maps.arcgis.com/apps/PublicInformation/index.html?appid=193c8d9736584551b0878ebd17787eee](https://gis.maps.arcgis.com/apps/PublicInformation/index.html?appid=193c8d9736584551b0878ebd17787eee)



### ・ 調査責任者と調査協力者の違いは？

調査責任者は、お1人でも調査ができる方になって頂きます。繁殖鳥の識別ができる方には是非、調査責任者になってください。一方、調査協力者は調査責任者のサポートをしていただきます。識別に自信がないけど、調査に参加したいという方は調査協力者でご登録してください。

### ・ 調査コースが設定されているメッシュについて

調査コースは3メッシュ内におよそ1kmで設定されています。3次メッシュとは、およそ1km×1kmで区画されたものです。

(詳細は環境省のHPで読めます [https://www.biodic.go.jp/kiso/col\\_mesh.html](https://www.biodic.go.jp/kiso/col_mesh.html))

現在、募集している調査コースは1970年代と90年代に行われた東京都鳥類繁殖状況調査と同じコースです。その当時は、主に日本測地系の3次メッシュ(旧3次

メッシュ)を使用されていましたが、現在は環境省をはじめ、世界測地系を採用しています(新3次メッシュ)。本調査では過去の鳥類繁殖分布の結果と比較するため、過去のコースはそのまま使用します。一方、過去に調査されていなかったエリアは新3次メッシュを採用して、新たにコースを設置します。

### 3. 調査実施について

- ・ **どんな調査をすればいいの？**

調査コースをゆっくりと歩きながら鳥類を探して、確認できた鳥類の種名、個体数、繁殖ランクを記録する調査です。

- ・ **調査地までの交通費は出るの？**

伊豆諸島と奥多摩エリアのみ支給致します。

- ・ **調査で怪我したら？**

ボランティア保険に加入しています。事後で構いませんので、状況をご連絡ください。対人対物補償2億円、自身のケガなどの場合は死亡500万円、後遺症5500万円、入院3,000円/日(手術特約あり)、通院2,000円/日が出ます。

- ・ **調査日が決まったら、事務局に連絡するの？**

調査前に日程を事務局に連絡する必要はございません。

- ・ **2回目の調査は今年中にできない、年をまたいでもいい？**

やむを得ず1度しか調査ができない場合は、次の年に調査を実施してください。

- ・ **調査用紙はどこで手に入れるの？**

以下のURLからダウンロードできます。印刷してご使用ください。印刷が難しい場合は、事務局から発送しますので、ご連絡ください。

<https://birdresearch.sakura.ne.jp/1/bunpu/tokyo/yoshi.pdf>

- ・ **マニュアルはどこにある？**

以下のURLでご覧になれます。紙で必要な場合は、事務局までご連絡ください。

<https://birdresearch.sakura.ne.jp/1/bunpu/tokyo/tokyomanual.pdf>

- ・ **繁殖ランクって？**

確認した鳥類が繁殖しているかどうかを確度です。確実に繁殖しているかどうかを知るには、長時間の観察や巣探しなどが必要となり、広範囲での調査には向いていません。本調査では、繁殖の可能性を5段階(繁殖確認、繁殖確認はできなかったが可能性有、生息しているが何とも言えない、生息しているが、恐らく繁殖していない、生息確認できなかったが、繁殖期に生息している可能性がある)に分けて記録します。繁殖ランクは以下のURLに記載してある基準を元に判断します。マニュアルの11ページもご参照ください。

<https://birdresearch.sakura.ne.jp/1/bunpu/tokyo/anketo2.pdf>

#### 4. 調査後について

- ・ **調査結果をまとめるにはどうするの？**

指定の Excel ファイルに入力して、まとめてください。

以下の URL からエクセルファイルをダウンロードしてください。

<https://birdresearch.sakura.ne.jp/1/bunpu/tokyo/data/nyuryoku.xlsm>

まとめ方は以下の URL でマニュアルをご確認ください。

<https://birdresearch.sakura.ne.jp/1/bunpu/tokyo/tokymannual.pdf>

- ・ **どこに送ればいいのか？**

事務局にメールに添付してお送りください。

事務局メール：[bbs@bird-research.jp](mailto:bbs@bird-research.jp)

#### 5. 東京都鳥類繁殖分布調査について

- ・ **どんな調査？**

東京都内で、“繁殖している鳥類”を明らかにする調査です。対象は全鳥類です。外来種も含まれますので、ドバトやホンセイインコなどの情報も残してください。

- ・ **何がわかるの？**

現在の東京都内でどんな鳥がどこで繁殖しているのかが明らかになります。また、過去のデータと比較する事で、東京都内で繁殖している鳥類の状況の変化も分かります。

- ・ **なぜ、やるの？**

世界有数の大都市である東京は常に環境が変化しており、鳥類もその影響を受けています。東京都にどういう鳥類が繁殖しているのか、環境変化によって鳥類の繁殖にどう影響が出るのか、を知る事が本調査の大きな目的です。これらを把握する事で、レッドリストの改定にも役に立ちますし、今後の都市開発の参考資料にもなります。

#### 6. その他

- ・ **調査コースが気に入らない場合、変えても良いか？**

環境の変化などにより、現在のコースが鳥の多くない環境になっている場合があります。今回の調査の目的は、鳥の現状を調べることと共に、過去からの変化を知ることです。鳥が少なくなったことも自然保護上、重要な調査結果なので、そのコースの調査が可能であれば、そこでの調査の実施をお願いします。ただ、それだけでは、そのメッシュに生息する鳥を記録しきれない可能性がありますので、アンケート調査で補完してください。

- ・ **アンケート調査って何？**

東京都内（無人島含む）で観察された鳥類の種名と繁殖ランク、場所の情報をご提供いただく調査です。ラインセンサス法だけでは、100%カバーできないので、こちらの調査も是非、ご協力ください。アンケート調査の結果のまとめ方は2通りあります。1つが指定のエクセルファイルにまとめる方法です。以下のURLからExcel ファイルをダウンロードして、アンケート調査用紙のシートにデータを入力してください。入力方法はマニュアルの8ページをご確認ください。

<https://birdresearch.sakura.ne.jp/1/bunpu/tokyo/data/nyuryoku.xlsm>

もう1つがウェブ上でデータを入力する方法です。以下のURLからデータを入力してください。

<http://www.bird-atlas.jp/bbaq.html>

- ・ **今までやっていないメッシュは調査しないの？**

今回の調査では、これまでおこなってこなかった島嶼部もコースを新設して調査を行います。また、本土部も調査コースが設定されていないメッシュについては、新たに調査コースを新設し、データを収集します。新規の調査コースの設定は皆さんと共に行っていきますので、調査コースの設定にご協力頂ける方は事務局までご連絡ください。

## Bird Atlas TOKYO



東京都鳥類繁殖分布調査事務局

[bbs@bird-research.jp](mailto:bbs@bird-research.jp)

Fax: 0424018661